お施主様用
保 存 版

保証書付

《かんたん日よけアイテム》 **住宅用くるくるオーニング**

# すずし～の

## 取扱説明書

**このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。**

●本書裏面の保証書は「お引き渡し日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店又は施工店よりお受け取り下さい。

●ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使い下さい。お読みになった後は、いつでもみられるようお手元に大切に保管して下さい。

テンパル

# 取扱説明書 もくじ


ページ

安全上のご注意 ..... 2
１．構成と名称 ..... 4
２．操作する前の確認 ..... 4
３．操作方法 ..... 5
４．クランクハンドルの使い方 ..... 5
５．故障かな？と思ったとき ..... 6
６．オーニングのお手入れ ..... 6
７．アフターサービスについて ..... 6
８．商品保証について ..... 7

## 安全上のご注意

### 安全にお使いいただくために必ずお読み下さい。

●ご使用される方、他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ず守っていただきたい重要な事項を記載しています。

**表示の説明**

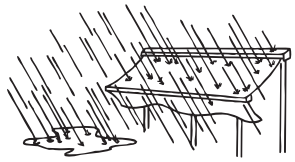
●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ | 気をつけていただきたい **「注意喚起」**内容 |
| ⊘ | してはいけない **「禁止」**内容 |
| ❗ | 必ず実行していただく **「強制」**内容 |
| お願い | 誤使用防止のための **「操作説明」**内容 |

**⚠注意** この欄は、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

**強い雨, やや強い雨（1時間当りの雨量が10㎜以上）又は予想される時は使用しない**

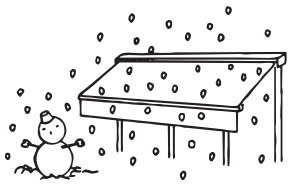
⊘ 使用禁止



キャンバス上に雨が溜まった場合は、裏面より押し上げて排水し、直ちに収納して下さい。放置するとキャンバス・本体破損の原因となり、落下事故につながります。

**降雪又は予想される時は使用しない**

⊘ 使用禁止



キャンバス上に雪が積もった場合は、必ず除去してから巻き取って下さい。そのまま巻き取ると、キャンバス・本体破損の原因となり、落下事故につながります。

**オーニングが揺れる程の強風（風速10m/秒程度）又は予想される時は使用しない**

⊘ 使用禁止

風が吹いてきたら、キャンバスにシワを発生させないよう速やかに巻き取って下さい。放置するとキャンバス・本体破損の原因となり、落下事故につながります。

**夜間は使用しない**

⚠

朝まで張り出したままにすると、天候の変化により、製品を破損させる恐れがあります。日差しがなくなったら巻き取って下さい。

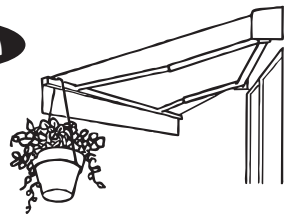
**留守にする時は使用しない**

⚠

急な天候の変化で、製品を破損させる恐れがありますので、外出する際は必ず巻き取るようにして下さい。

**オーニングにぶら下がったり、物をぶら下げない**

お願い

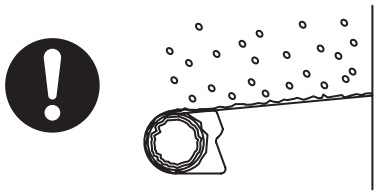


開閉を妨げたり、本体破損の原因となり、落下事故につながります。

**※上記は日本オーニング協会「オーニング製品警告表示、商品保証等に関するガイドライン」によって定められた、警告表示しなければならない注意内容です。**

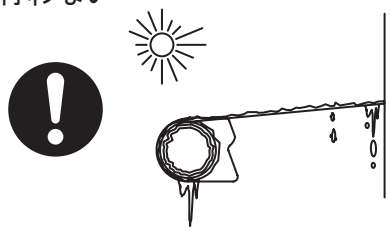
# 注意事項

### キャンバスに雪・落ち葉など、物を巻き込まない事



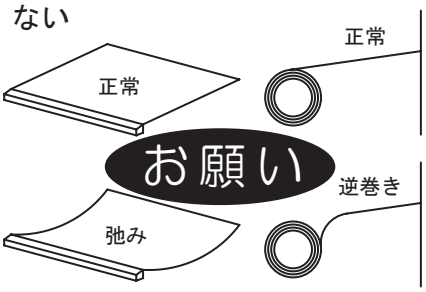
巻き取りの際、キャンバス上にある物は必ず除去して下さい。そのまま巻き取るとキャンバス・本体破損の原因となり、落下事故につながります。

### キャンバス凍結時の開閉操作は行わない



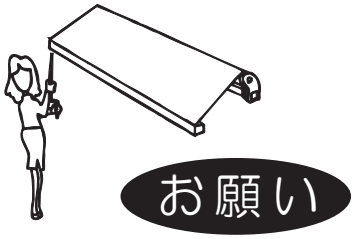
雨や雪、結露などの水分が凍結した場合、解けるまで操作しないで下さい。キャンバス破損の原因となります。

### キャンバスを弛ませたままご使用したり、逆に巻き取ったりしない



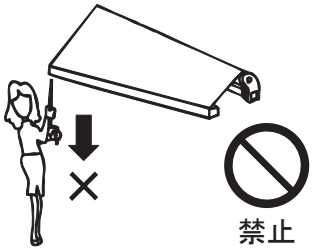

弛ませると雨水が溜まり、破損の原因となります。また逆に巻き取るとシワの発生や破れの原因ともなりますのでご注意下さい。

### クランクハンドルは垂直に降ろした位置で回転させる



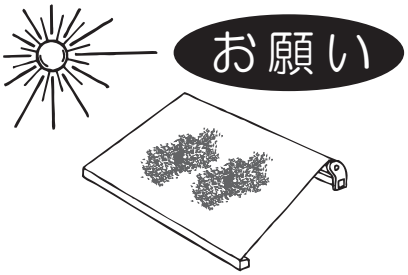

クランクハンドルを斜めから強引に回転させると、手動ギアが破損したり、クランクハンドルが曲がるなどの恐れがありますのでご注意下さい。

### クランクハンドルは下に強く引っ張らない



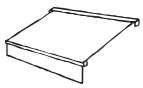

加重をかけるとアーム根本に負荷がかかり、前枠が下がる恐れがありますのでご注意下さい。

### 雨水で濡れたキャンバスを巻き取った状態で長時間放置しない




濡れた状態のまま放置すると、キャンバスに汚れが付着し変色したり、カビが発生したりする恐れがありますので、晴れた日、定期的に干すようにして下さい。

### キャンバスは全開位置まで張り出して使用する



キャンバスの張りの強さは、全開位置で最大です。途中位置は張りが弱くなり、雨が溜まり易くなります。ご注意下さい。

### 直接水をかけないで下さい

水洗い禁止

内部に水が入ったり、溜まった場合、故障の原因となります。水洗い等は行わないで下さい。

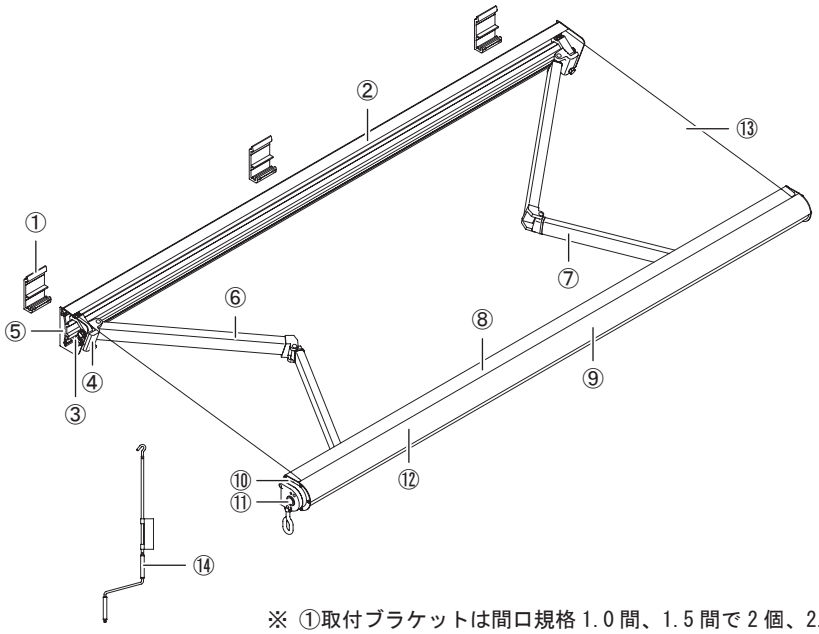
### 製品本体・キャンバスのお手入れは、中性洗剤以外使用しない

禁止

ぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って汚れをふき取って下さい。

※上記は日本オーニング協会「オーニング製品警告表示、商品保証等に関するガイドライン」によって定められた、警告表示しなければならない注意内容です。

## 1. 構成と名称




| No. | 名　称 |
|---|---|
| ① | 取付ブラケット※1 |
| ② | ベースプレート |
| ③ | サイドブラケット |
| ④ | アームブラケット |
| ⑤ | 側板 |
| ⑥ | アーム（左） |
| ⑦ | アーム（右） |
| ⑧ | 前枠 |
| ⑨ | 前枠カバー |
| ⑩ | 前枠キャップ |
| ⑪ | 手動ギア |
| ⑫ | 巻取パイプ |
| ⑬ | キャンバス |
| ⑭ | クランクハンドル |

※ ①取付ブラケットは間口規格 1.0 間、1.5 間で 2 個、2.0 間で 3 個使用します。

## 2. 操作する前の確認

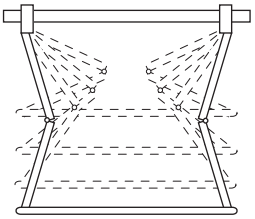
・ オーニングの周辺、特にキャンバス・アーム・前枠等の可動部分が人や障害物に接触しない事を確認してから操作して下さい。

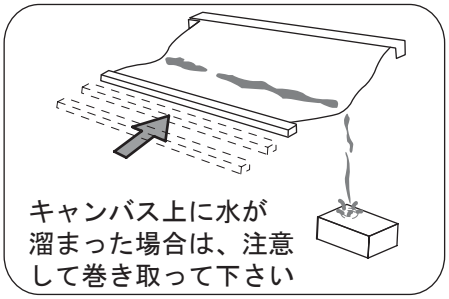
・ 水滴がついたままキャンバスを巻き取ると、水滴が下に落ちます。陳列した商品等を濡らさないよう注意して下さい。多量に雨水が溜まっている場合、一度に流れ出す恐れがあります。十分注意しながら操作して下さい。

・ キャンバスの上に落ち葉やゴミ、雪などが積もっていないかを確認してから操作して下さい。積もっている場合は、除去してから操作して下さい。

・ 雨や雪、結露等でオーニングに付着した水分が凍結していないか確認してから操作して下さい。凍結している場合、解けるまで操作しないで下さい。

**注意）　キャンバスの異物の巻き込みや、雨水の溜まりにより製品に異常をきたした場合、必ず販売店に連絡し、ご相談下さい。**



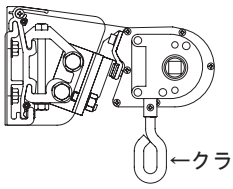

## 3. 操作方法

| タイプ | 操　作 | 説　明 | チェック |
|---|---|---|---|
| 手　動 | ハンドル | ハンドルを廻す事により操作が可能 | |

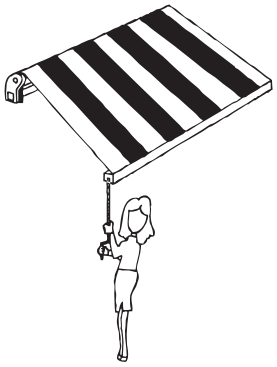
| 操作 | 規格 | 長さ(全長) | チェック | 規格 | 長さ(全長) | チェック | 規格 | 長さ(全長) | チェック |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ハンドル | 大 | 2,200㎜ | | 中 | 1,700㎜ | | 小 | 1,000㎜ | |
| | 特中 | 1,950㎜ | | 特小 | 1,450㎜ | | | | |

# 4. クランクハンドルの使い方

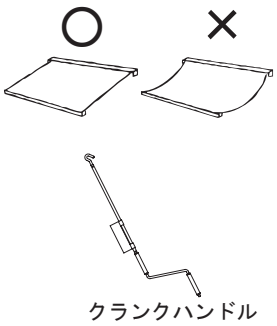
前枠側面にあるクランクリングに、クランクハンドルを引っ掛けて回転させます。




**●以下の点に注意してクランクハンドルをご使用下さい。**

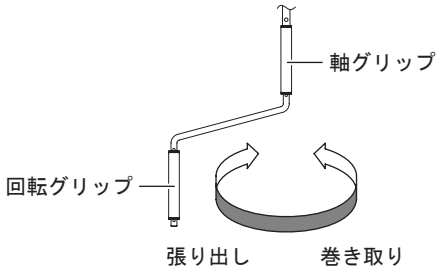


- キャンバスが弛んだ状態で使用されますと、雨が溜まり、製品が破損する恐れがあります。
- 収納時、左右のアームが平行に納まらない、またキャンバスに接触する場合、販売店に連絡し、ご相談下さい。
- クランクハンドルは操作を行う時以外は必ず取り外し、横にして保管して下さい。立て掛けておくと、倒れてケガをしたり、物を破損させたりする恐れがあります。
- 張り出し・巻き取りを行う際は、必ず手動ギアの真下（クランクリングとクランクハンドルが一直線上になる様に）で操作して下さい。斜めから強引に操作をすると手動ギア破損の原因となります。
- クランクハンドルを操作する際は、加重をかけない（下に引っ張らない）様に回転させて下さい。加重をかけるとアーム根本に負荷がかかり、前枠が下がる恐れがあります。
- 張り出し・巻き取りの際のクランクハンドルの回転方向に十分ご注意下さい。逆方向に操作を行うとキャンバスの破れ・製品破損の原因となります。
- 手動ギアは消耗品です。交換時期は3年又は3,000往復のどちらか早い方を目安に行って下さい。標準的な使用方法の場合で保証値ではありません。




**●操作の手順を説明します**

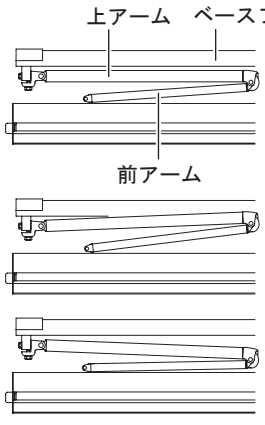
| 【張り出し】 | 【巻き取り】 |
|---|---|
| クランクハンドルを前枠のクランクリングに引っ掛けます。 | |
| クランクハンドルがクランクリングと一直線上になるようにし、軸グリップを手でしっかり支え、回転グリップを握り回転させます。 | |
| 張り出しは、回転グリップを上から見て**時計回り**となります。 | 巻き取りは、回転グリップを上から見て**時計回りと逆**となります。 |
| 弛んだ場合は少し戻して、キャンバスが**ピンッ！と張った状態**で止めて下さい。 | キャンバスの巻き取りに連動してアームがたたまれます。アームのひじ部分が、巻き取られたキャンバスに接触しないよう、またアームが前枠に対して平行になる位置まで注意して収納して下さい。 |
| 操作が完了しましたら、クランクハンドルをクランクリングから外し、安全な場所に保管して下さい。 | |




### 「巻き取り過ぎ」にご注意下さい

巻き取り時はアームを目安とし、前枠に対して平行になる位置まで収納して下さい。また、収納間際のハンドル操作はゆっくり行って下さい。勢い良くハンドル操作を行うと製品の破損及び故障に繋がります。

**※アームの状況がわかりにくい場合は特に注意して頂き、ギアが重く感じたところ以上は巻き取らないで下さい。**




平行 ○

内側 ×

外側 ×

| | 仕　様 |
|---|---|
| 減速比 | 1：15 |
| ハンドル回転数 ※ | 約115回 |
| ハンドル回転力 | 最大約1.1kg（トルク：0.2kg･m） |
| 耐用回数 | 約3,000回 |
| 耐用年数 | 約3年 |

※ハンドル回転数…張り出し、巻き取りに必要な操作ハンドルの回転数の事です。

※手動ギアは消耗品です。耐用回数、耐用年数を目安に交換して下さい。目安を越えますと、操作に支障をきたす恐れがあります。その際は、販売店に連絡し、交換して下さい。

## 5. 故障かな？と思ったとき

以下の項目に従って確認して下さい。(直らない時は、販売店に連絡し、ご相談下さい)

| 部　位 | 状　況 | 確　認 | ページ |
|---|---|---|---|
| キャンバス | 巻き取り操作が重い | ●キャンバスに水が溜まったり、物が乗っていませんか？<br>周囲に注意し、キャンバスを傷付けないように除去して下さい。 | 4 |
| | キャンバスが逆巻きになっている | ５ページを参照して、正しいハンドル操作を行って下さい。<br>シワがひどい場合、販売店にご相談下さい。 | 5 |
| アーム | キャンバスがたるんでいる | ●アームのひじのワイヤーが切れていませんか？<br>アームは消耗品です。販売店にご相談下さい。 | 6 |
| ハンドル | キャンバスが巻き取れない | ●ハンドルを廻す方向は間違っていませんか？<br>５ページを参照して、正しいハンドル操作を行って下さい。<br>シワがひどい場合、販売店にご相談下さい。 | 5 |
| | | ●長年使用していましたか？<br>手動ギアは消耗品です。指定の耐用回数及び耐用年数を目安に交換が必要です。 | 6 |

## 6. オーニングのお手入れ

本製品は動くものです。お客様のオーニングがいつでも良い状態でご使用されるために、日頃から定期的に点検を行って下さい。
設置して長い年月が経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。販売店にご相談の上、点検・交換等をご検討されますようお願い致します。

**【1】点検項目**

①各締結ボルト・ビス類の緩みを確認
　→緩んでいた場合は、締め付けなおすか、販売店にご依頼下さい。
②アームの可動部分・巻取パイプの軸などへのグリス補充
　→市販のスプレー式潤滑剤等を吹きつけて油切れによるキシミを防いで下さい。
③本体フレームのお手入れ
　→ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を、かたく絞って汚れを拭き取って下さい。
④キャンバスのお手入れ
　→樹脂コーティング系のキャンバスは本体フレームと同じ要領で掃除して下さい。
　**（注）ご依頼によるクリーニング作業は、保証期間内でも「有料」となります**

**【2】地域別お手入れ回数の目安**

| 臨海工業地帯 | 工業・商業・温泉地帯 | 海岸・街道地帯 | 田園・山間地帯 |
|---|---|---|---|
| ２～３回/年 | ２回/年 | １～２回/年 | １回/年 |

**【3】消耗品交換時期の目安**　※使用状況等により異なります。

| 名　称 | 交換時期の目安 |
|---|---|
| 手動ギア | 使用往復回数約3,000回又は約3年 |
| キャンバス | 約3～5年 |
| アーム | 使用往復回数約5,000回又は約5年 |

## 7. アフターサービスについて

**修理・お取扱い・お手入れ** 等のご相談は **まず、お買い上げの販売店へ** お申し付け下さい

**●修理を依頼される場合**

６ページの「故障かな？と思ったとき」をご確認の後、改善されない時は、販売店に連絡し、ご相談下さい。

**【保証期間中は】**

本書裏の規定に従って、お買い上げの販売店又はその代理店等が修理させていただきますので、恐れ入りますがお申し付けの際に本書(取扱説明書)をご提示下さい。

**【保証期間を過ぎている時は】**

お買い上げの販売店、その代理店等により、修理・交換等にかかる費用のお見積りをご提示し、ご理解いただいた上で、製品の復旧作業の手配をさせていただきます。
ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
**（注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です**

# 8. 商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間中に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、販売店又は当社・営業所に修理をご依頼下さい。

**【1】保証期間**

施工者より、商品のお引き渡し日(注)から起算して2年間。ただし、施工を伴わない商品についてはお客様がご購入された日から2年間。

**(注) 商品の引渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引き渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引き渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。**

**【2】保証内容**

取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

**【3】免責事項**

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①メーカーの手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付け工事、シーリング工事等)、管理、メンテナンス等に起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食等)
②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
③商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、磨耗。キャンバスの汚れ、変色等)や経年劣化(樹脂部分の変質、変色等、キャンバスの変色、硬化等)又はこれらに伴う錆び、カビ又はその他の不具合
④建築躯体の変形等、商品以外に起因する商品の不具合
⑤商品周辺の自然環境、住環境等に起因する腐食又はキャンバスの不具合
(例えば、塩害による腐食、大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等が付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合。 キャンバスの凍結、キャンバスに枯れ葉等を巻き込んだ場合の不具合等)
⑥天災、その他の不可抗力(例えば、暴風、突風、豪雨、高潮、地震、落雷、火災等)に起因する不具合
⑦実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
⑧猫、鳥、鼠等の小動物又はつるや根等の植物に起因する不具合
⑨引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑩お客様自身の組立て、取付け、修理、改造に起因する不具合
⑪本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑫犯罪等の不法な行為に起因する破損や不具合

**※保証期間経過後の修理、交換等は有料と致します。**
**※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社・営業所にお問い合わせ下さい。**

| 保　証　書 | | | |
|---|---|---|---|
| 保証期間 | お引き渡し日又は施工完了日から2年間 | 製造番号 | |
| 保証開始日 | 年　月　日 | | |
| お　客　様 | お名前 | 電話 | |
| | ご住所 | | |
| | | | |
| 販　売　店 | 住所・店名 | | |

テンパル

株式会社テンパル　本社/〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-9-12
東京　TEL03(5925)6579　横浜　TEL045(271)1151
大阪　TEL06(6264)5569　福岡　TEL092(433)6835
その他営業所：名古屋・広島・高松・鹿児島・仙台

●改良のため予告なく製品の仕様を変更することがありますのであらかじめご了承下さい。
●表示内容は2011年6月現在のものです。●発行/初版2011年6月

EX-SZ-01　2011.06 TP